

**CASBEE-建築(新築)2014年版**  
**アイランドシティ物流センター**

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.22)

スコアシート		基本設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q 建築物の環境品質</b>								<b>2.7</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.30</b>					<b>2.9</b>
<b>1 音環境</b>		<b>1.9</b>	0.23					<b>1.9</b>
1.1 騒音		3.0	0.40					
1.2 遮音		1.4	0.40					
1 開口部遮音性能		1.0	0.60	3.0				
2 界壁遮音性能		2.0	0.40	3.0				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0		3.0				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0		3.0				
1.3 吸音		1.0	0.20	3.0				
<b>2 温熱環境</b>								
2.1 室温制御								
1 室温				3.0				
2 外皮性能				3.0				
3 ゾーン別制御性								
2.2 湿度制御				3.0				
2.3 空調方式								
<b>3 光・視環境</b>		<b>2.6</b>	0.38					<b>2.6</b>
3.1 屋光利用		4.2	0.30					
1 屋光率	大開口を設けており、屋光を取り入れている	5.0	0.60					
2 方位別開口				3.0				
3 屋光利用設備		3.0	0.40					
3.2 グレア対策		1.0	0.30					
1 屋光制御		1.0	1.00					
3.3 照度		2.0	0.15					
3.4 照明制御		3.0	0.25					
<b>4 空気質環境</b>		<b>3.8</b>	0.38					<b>3.8</b>
4.1 発生源対策		5.0	0.50					
1 化学汚染物質	全て4☆又は規制対象外の材料を用いている	5.0	1.00					
2 アスベスト対策								
4.2 換気		3.0	0.30					
1 換気量		3.0	0.33					
2 自然換気性能		3.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33					
4.3 運用管理		2.0	0.20					
1 CO <sub>2</sub> の監視		1.0	0.50					
2 喫煙の制御		3.0	0.50					
<b>Q2 サービス性能</b>			<b>0.30</b>					<b>2.9</b>
<b>1 機能性</b>		<b>2.2</b>	0.40					<b>2.2</b>
1.1 機能性・使いやすさ								
1 広さ・収納性								
2 高度情報通信設備対応								
3 バリアフリー計画								
1.2 心理性・快適性		2.0	0.50					
1 広さ感・景観				3.0				
2 リフレッシュスペース		3.0	0.50					
3 内装計画		1.0	0.50					
1.3 維持管理		2.5	0.50					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50					
3 衛生管理業務								
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>2.6</b>	0.30					<b>2.6</b>
2.1 耐震・免震		3.0	0.50					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		2.1	0.30					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.22					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.22					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.11					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔								
5 空調・給排水配管の更新必要間隔								
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.22					

2.4 信頼性			2.3	0.20	-	-	-
1	空調・換気設備		3.0	0.33	-	-	-
2	給排水・衛生設備		1.0	0.33	-	-	-
3	電気設備		3.0	0.33	-	-	-
4	機械・配管支持方法		-	-	-	-	-
5	通信・情報設備		-	-	-	-	-
3 対応性・更新性			4.2	0.30	-	-	4.2
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30	-	-	-
1	階高のゆとり	梁下有効高さ5.5mを確保している	5.0	0.60	3.0	-	-
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.0707<0.1としている	5.0	0.40	3.0	-	-
3.2 荷重のゆとり		床荷重2t/m <sup>2</sup> としている	5.0	0.30	3.0	-	-
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	-
1	空調配管の更新性		-	-	-	-	-
2	給排水管の更新性		-	-	-	-	-
3	電気配線の更新性		3.0	0.20	-	-	-
4	通信配線の更新性		-	-	-	-	-
5	設備機器の更新性		3.0	0.40	-	-	-
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.40	-	-	-
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.40	-	-	2.4
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.6
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制			-	-	-	-	-
2 自然エネルギー利用			3.0	0.13	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 1.00 住宅(専有部) -	5.0	0.63	-	-	5.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)		証明は全てLED	5.0	1.00	-	-	-
集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-	-
4 効率的運用			3.0	0.25	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	-
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	-
集合住宅の評価			-	-	-	-	-
4.1 モニタリング			3.0	-	-	-	-
4.2 運用管理体制			3.0	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護			3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水			-	-	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	1.00	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	-
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減			3.1	0.60	-	-	3.1
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.11	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.22	-	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		再生加熱アスファルト	3.0	0.22	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		配線が露出となっており、メンテナンスが容易	4.0	0.22	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	1.00	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避			-	-	-	-	-
1 消火剤			-	-	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)			-	-	-	-	-
3 冷媒			-	-	-	-	-
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮		CO2計算参照	4.3	0.33	-	-	4.3
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止		燃焼器具を使用していない	5.0	0.25	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25	-	-	-
1 雨水排水負荷低減			-	-	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制			-	-	-	-	-
3 交通負荷抑制		駐輪場・駐車場・待機場所を十分に確保している	4.0	0.50	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制			2.0	0.50	-	-	-
3 周辺環境への配慮			2.5	0.33	-	-	2.5
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	-
1 騒音			3.0	1.00	-	-	-
2 振動			-	-	-	-	-
3 悪臭			-	-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			2.3	0.40	-	-	-
1 風害の抑制			2.0	0.70	-	-	-
2 砂塵の抑制			3.0	-	-	-	-
3 日照阻害の抑制			3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制			2.3	0.20	-	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			2.0	0.70	-	-	-
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	-